

2025 Hertz FIMトライアル世界選手権 第3戦 大成ロテック日本グランプリ 参戦ライダーらによる植樹イベント実施のご報告

モビリティリゾートもてぎ（栃木県茂木町）は、2025年5月17日（土）・18日（日）に「2025 Hertz FIMトライアル世界選手権 第3戦 大成ロテック日本グランプリ」を開催いたします。

本大会開催にあわせて、5月15日（木）13時に、持続可能なモーターサイクルスポーツを目指す「FIM KISSプログラム」の一環として、モビリティリゾートもてぎ内、生物多様性の森をテーマにしたハローウッズと、本大会で使用されるセクション付近に苗木を植樹。モータースポーツを通じてサステナビリティを実現していく行動の印を刻みました。

FIM KISS プログラムについて

KISSプログラムは「社会・環境・経済」の3つの柱をテーマにした取り組みを実践することで、持続可能なモーターサイクルスポーツを未来に繋げていく活動のこと。KISSは「Keep it Shiny and Sustainable」の略で、モータースポーツイベントが環境に与える影響を最小限に抑えることを目的としています。

なお、本大会の競技運営においては、以下の取り組みを実施します。

- 動植物の生息環境への影響を最小化するルート選定
- 女性ライダーに焦点をあてたジェンダーレス・スポーツの発信
- グリーン電力による競技運営（セクション・ピット・パドック等）
- 飲食容器の再生材化
- 茂木町の有機物リサイクル施設「美土里館」と連携したリサイクル率向上と資源循環
- 大会後の環境負荷評価に基づく、緑地の原状回復

KISS ACTION 実施概要

- ・実施日：2025年5月15日（木）
- ・時間：13：00～13：30
- ・実施場所：モビリティリゾートもてぎ N2駐車場 | セクション7付近
- ・出席者：TrialGP クラス：トニー・ボウ、ジャック・ピース TrialGP Women クラス：ベルタ・アベラン
FIM環境大使：藤波貴久、モビリティリゾートもてぎ 総支配人 稲葉光臣

植樹した苗木について

ハローウッズの長期的な森林保全計画に基づき、生物多様性に富んだ森林づくりを目指して、5種類の落葉広葉樹を植林しました。

植樹品目	特徴
ホウノキ	強い香りを放ち、虫を引き寄せることで受粉を助け、生態系の活動を促進します。
ヤマザクラ	ハローウッズにおいて最も多い樹木です。
ケヤキ	茂木町の町木に指定されています。
オニグルミ	オニグルミの実はリスなどハローウッズに生息する生き物の餌となっています。
トチノキ	トチノミは古来から日本人の食糧として利用されています。

植樹の様子



セクション7付近に計5本の苗木を植樹し、
トニー・ボウ選手は「もてぎのすばらしい環境でこうやって
お手伝いができることをうれしく思う」とコメント



「このようなイベントには全面的に協力したい」と
語るFIM環境大使・藤波貴久氏



植樹を記念し、ステンレス製の記念プレートを設置